

太陽光発電システム 補助制度延長のお知らせ

町では、地球温暖化対策の観点から、環境負荷の少ない持続可能なまちづくりを推進するため、太陽光発電システムを導入する方に対して、設置費用の一部を補助しています。

今年度は、申請件数が当初の見込みを上回っていることから、予算枠を拡大しました。

また募集期間を延長しました。

■補助対象となる太陽光発電システム

- ・住宅の屋根等への設置に適した、太陽光エネルギーを電気に変換し低圧または高圧の配電線と逆潮流有で連系するシステムで、電力事業者と電力供給契約を締結するもの
- ・未使用のもの(中古品は対象外)

■補助対象となる方

- ・自ら居住するまたは居住しようとする町内の住宅に太陽光発電システムを設置する方、町内の事業所等に太陽光発電システムを設置する事業者
- ・町税を滞納していない方(申請者と生計を同一にする方を含みます)
- ・以前、同一の種類の機器に対する町の補助金その他これに類するものの交付を受けていない方

■補助金の額

1キロワット当たり2万円(個人は最大4キロワット8万円、事業所は最大5キロワット10万円まで、端数については、千円未満を切り捨てます)

※その他、国、県の制度がございますので、別途お問い合わせください。

■募集期間 2月28日(木)まで

■注意事項

- ・補助金交付決定後に太陽光発電システム設置工事に着手していただきます。申請日には、工事未着工であることが条件です。
- ・3月31日(木)までに実績報告書を提出していただきます。
- ・3月31日(木)までに事業を終了することが条件です。
- ・すでに太陽光発電システムを設置した方は、補助金の交付対象とはなりません。
- ・補助金申請は先着順となります。予算の範囲内での受け付けとなりますので、予定額に達した場合は終了します。

■お問い合わせ・申請先

企画商工課 ☎72-6939 FAX71-1037



今日のおすすめの本

＊ 一般書



『裏読み世界遺産』

平山和充／著
ちくまプリマー新書
筑摩書房

世界遺産の存在すら知らなかった著者は、いつの間にか「世界遺産写真家」と呼ばれるようになりました。世界遺産とそうでないところの違いは何か…日々考えながら撮影を続ける著者の作品が解説文とともに収められた1冊。

ユネスコ公認の世界遺産19カ所のほか、著者が選りすぐった「世界遺産級」の風景、建造物など23カ所が紹介されています。見たこともない色鮮やかで美しい世界をご堪能ください。

＊ 児童書



『ねずみのすもう』

神沢利子／文
赤羽末吉／絵
偕成社

貧乏なじいさまとばあさまの家のひよろひよろねずみが、庄屋さまの家の太ったねずみと「でんかしよ、でんかしよ」と相撲を取っています。

じいさまのこのねずみは、とても弱くて投げられてばかり。それを見たじいさまは、家へ帰ってばあさまに相談します。じいさまとばあさまは、ねずみに力を付けてもらおうと餅をついて…

ねずみが懸命に相撲を取る姿のかわいらしさ。じいさまとばあさまの優しさが、心をほっとさせてくれる1冊です。